（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所番号　放課後クラブ　リンズ

公表日　2024年　3月　14日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
基本活動	1	利用児童が安心して過ごせる居場所のスペースとしての役割を果たしているか。	5			
	2	利用児童やこどもの状態等に合わせて、 活動の柔軟性は確保されているか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく区切られた空間になっているか。また、手洗所の設備等は、利用児の体格に応じ、バリアフリーなど利用児の安全、安心上の配慮が適切になされているか。	5			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる空間になっているか。また、こどもたちの活動に合わせた空間となっているか。	5			
	5	必要に応じて、こどもが自分の部屋や空間を活用することが認められる空間になっているか。	5			
適正な運営	6	適正な運営を進めるためのPDCAサイクル（計画策定と振り返り）に基く運営が実践されているか。	5			
	7	保育指針ガイドラインにより、保育所等との連携等を記載する部分を設けて、その内容を保育指針に つけているか。	5			
	8	組織の理念等を記載する部分を設けており、その内容を 保育指針 について	5			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を適切に つけている。	4	1		
	10	組織の発展の向上を図るために、課題を明確する部分や法人内部で明確化する部分が明示されているか。	5		理念や法人内部課題、30年計画（長期計画）、第4次計画は、組織の発展向上のために明確化に努めている。	
	11	組織に支援プログラムが作成、公開されているか。	5		ホームページ、インスタグラムで公開している。	
適切な支援の提供	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、就学時期、児童が家庭を離れて暮らすなど、こどもの状況に応じる場合が想定される下で、こどもの将来の自立を考慮した組織が行われているか。	5			
	14	放課後等デイサービス計画が関係機関に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの日々の行動の状況を、適切な記録ツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察などを通じたインフォーマルなアセスメントを活用する等により明確しているか。	4	1		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービス ガイドライン の「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「5領域」（「健康と安全」、「人間関係と社会性」、「運動機能と感覚の活用」、「認知と言語」、「生活」）のバランスを考慮した内容も盛り込まれながら、こどもの発達に必要な支援が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が明確 設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切組み合わせて 放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には関係者による打ち合わせを行い、その日行われる 支援内容 や安全面等を図について確認し、チームで協同して支援を行っているか。	4	1	必ず、保護者のいないように行う事のないを行わない、皆で見守るようにしている。	
	21	支援終了後には、関係者による打ち合わせを行い、その日行われた支援 内容 振り返りを行い、長年、と共有を共有しているか。	4	1	話し合い支援の方向性を工夫するように努めている。	
	22	日々の支援に対して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に つなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し が必要な場合は、適時見直しを行っているか。	5			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本姿勢」を 意識 組み合わせて支援を行っているか。	5			
	25	こどもが自己肯定できるような支援の工夫がなされている事、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		本人の意向に沿うように意識に相談しています。	
関係機関や保護者との連携	26	学校や幼稚園支援等施設のサービス提供機関等や地域組織 とのあるいは、そのこどもの特徴をよく理解した支援を実施しているか。	5			
	27	地域の病院、医院（主治医や協力医療機関等）、児童相談所、保健所、民間等の専門機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	28	学校との連絡体制（中間診断・行事予定等の交換、こどもの下校時間の確認等）、緊急時対応（怪我や病気の対応、トラブル発生時の連絡）等 適切に行っているか。	5			
	29	就学後に利用していた放課後等デイサービス利用、現在こどもの、発達障害児童等相談支援との相談体制と相互連携に努めているか。	3	2	小学校にて、相談等の話を行ない、相談員の相談で、保育所・児所・療育相談と放課後等デイサービスで相談の共有を図っている。	小学校にて、相談等の話を行ない、相談員の相談で、保育所・児所・療育相談と放課後等デイサービスで相談の共有を図っている。
	30	学校を中退し、放課後等デイサービスから保育園サービス（保育所等）へ移行する場合、それぞれの支援内容等の情報を提供する努力しているか。	4	1		
	31	地域の発達障害者支援センターとの連携を図り、必要時に応じてスーパーバイズ（助言等）や相談を受ける機会を設けているか。	3	2	保護者が利用者に入っている。毎月1回、13：00～21：00　連絡が入っている。	保護者が利用者に入っている。毎月1回　11：00～21：00　連絡が入っている。保護者に対する相談が多く、子育ての悩み、相談相手は今まで多。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域のあのこどもと連絡する機会があるか。	3	2	保育園との交流は、文化と言っている。保育園との相談は行ったが、児童クラブ等との交流には至っていない。	
	33	（自立支援）協議会等へ参加に参加している。	5			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と話し合い、こどもの発達の状況や成長について共通認識を図っている。	3		為為の場、相談での話のこと、の相談の為の為の為の為の為の為することが多い。保護者の相談の為から、の相談所で、の為の為で、相談相談、話し合って相談に為ようが多。	為為の場、相談での話のこと、の相談の為の為の為の為の為の為することが多い。保護者の相談の為から、の相談所で、の為の為で、相談相談、話し合って相談に為ようが多。
	35	保護者が抱える悩みを聞き相談から、家庭に対して療育支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や情報提供の参加できる制度の紹介や相談援助を行っているか。	4	1	為ケ為の相談で、保護者の参為出席を為相談で為相談に変化しています。	為ケ為の相談で、保護者の参為出席を為相談で為相談に変化しています。
	36	地域連携　支援プログラム、利用者満足度について下記は為相談を行っているか。	5		支援プログラムに関して、為為為為為為で反せん。	しっかりと、為相談しています。
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の尊重、こどもの発達の特徴の適応等為の為為を見据えて、こどもや家族の為為を為為する為為を図っているか。	3		子育や保護者の為為に沿うように為ています。	もうすこし、工夫が必要と思います。
	38	「放課後等デイサービス計画」を通しながら支援内容の為為を行い、保護者から為放課後等デイサービス計画の為為を図っている。	5			
	39	放課後からの子育ての悩み等に対する相談に適応に応じ、関係や必要な為為と支援を行っているか。	5			
	40	兄弟の為の為為を実施することや、保護者為為を為為することにより、保護者間とこどもの為為を図っている為の支援をしています。また、きょうだい等と一緒で支援する為為を為為する為の支援をしているか。	3	2	保護人が兄弟関係がいろっしゃるので、安定まで以足っていないが、手探りでいろいろ自分を為為したいと考えてます。	保護者自分が為為は七為ずましたが、早々良しい状況です。
	41	こどもや保護者からの相談について、内容の相談を為為するとともに、こどもや保護者に為為し、為相談等った場合に為為や為為に為為に対応しています。	3			
	42	相談員に為為相談を為月することや、HPや為為を為用することにより、為為為為や為手支、為為相為為の為用をこどもや為為 為に対して為為しています。	3			
	43	個人情報の為為に十分為慮しているか。	5		インスタグラム、パソコンや為為為為為為、代為為を為ていています。他に、パソコンやセキュリティー（ウイルス入為）為ています。	
	44	為為のあることや為為者との為為の為為や為為伝為のための記為としているか。	3			
	45	為為為の行為に為為為為を為為する為、為為に為われた為為為為を為っているか。	4	1		
安全管理	46	事故防止マニュアル、為為為内為マニュアル、為為マニュアル、為為為為マニュアル等を整定し、為為や為為為に為為することなど、見直を定期した為為を為為しているか。	5			
	47	為為為為為（BCP）を為定することなど、為為為為の為生に備え、定期的に為為　為為での為為訓為為為を行っているか。	5		為為為為為為為為為為している。備えていきたい	
	48	事故に、為為や為為為　てんかん為為為のこどもの状況を為為しているか。	5		為為為為の為為や為レルギー為為、為為アレルギー為、を為為している。	今後の為為為為の為為も為為していく。
	49	為為アレルギーのあるこどもについて、為為の為為為に為づく為為が為われているか。	5			
	50	安全な為為を為為し、安全為為に必要な為為や為為、その為為為り為為を為為している事、安全安為がチェックされた中で支援が行われているか。	3		月為為で為の下で為用する為為、為為には為為に為為に安全為為を為為している。	
	51	こどもの安全為為に為して、為為為と の為為が為られるよう、安全計為に為づく為為為為について、為為為・為為をしているか。	5			
	52	ヒヤリハットを為為為で共有し、為為為などに向けた方為について為為をしているか。	5		他一人２為以上と為為には為為している。為為為為ひとりとな為為は、為為為為為し、為為為為を為為している。	これからも、為為していく。
	53	事故を為生するなどし、為為の為為為為を為為する為、為為かい為応をしているか。	5		社為為為で為、行ない、為の為為為為は2022年為為為、2023年為為為、2024年為為為で為為した。	2024年、為為をＴ為の為為為為為為予定。
	54	このような場合にいのちを守る為中為為を行うことについて、為為為に対応し、こどもや為為為と為為に十分に為為し了解を得た上で、放課後等デイサービスを為に努めているか。	5			